

マスターズクラブは社団法人日本油化学会の理事会で2001年3月に承認され、『本会熟年会員相互の交流と親睦をはかり、また、自ら培った知識・経験・知恵をもとに情報交換を行ない、油化学及び関連分野の発展に寄与する』ことを目的に設立されました。

当初は関東地区の活動に限定されていましたが、2004年から東海地区および関西地区でも談話会・MCセミナーが開催されています。

現在のマスターズクラブの組織は下記の三地区からなります。地区ごとに幹事が選出され、幹事の互選により地区代表が選出されます。さらに地区代表の互選により代表幹事が選出されます。地区ごとの活動はそれぞれの幹事会により運営されます。

- ・ 関東地区
- ・ 東海地区
- ・ 関西地区